



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

コード番号 8355 URL <http://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 中西 勝則

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 八木 稔

TEL 054-261-3131

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	155,859	△4.7	57,577	△1.0	49,227	62.2
24年3月期第3四半期	163,646	3.3	58,182	13.1	30,348	1.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 54,056百万円 (59.1%) 24年3月期第3四半期 33,959百万円 (64.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	75.48	75.43
24年3月期第3四半期	45.81	45.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,791,303	771,200	7.8
24年3月期	9,695,497	751,246	7.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 766,239百万円 24年3月期 727,755百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.50	—	7.00	13.50
25年3月期	—	7.00	—		
25年3月期(予想)				8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期(予想)の期末配当金には創立70周年記念配当1円00銭を含んでおります。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	207,000	0.9	69,000	0.2	55,500	49.2	85.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料2頁「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	665,129,069 株	24年3月期	685,129,069 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	16,604,379 株	24年3月期	29,299,449 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	652,168,779 株	24年3月期3Q	662,401,752 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(5) 企業結合等に関する注記	6
4. 平成25年3月期第3四半期決算説明資料	7
(1) 損益状況	7
(2) 有価証券の状況	8
(3) 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	9
(4) リスク管理債権の状況	10
(5) 金融再生法開示債権の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したものの、資金運用収益の減少および貸倒引当金戻入益の減少によるその他経常収益の減少により、前年同期比77億86百万円減少し1,558億59百万円となりました。また、経常費用は、株式等償却の減少によるその他経常費用の減少などにより、前年同期比71億81百万円減少し982億82百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比6億4百万円減少し575億77百万円となりましたが、四半期純利益は負ののれん発生益の計上および法人税等負担の減少などにより、前年同期比188億78百万円増加の492億27百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、貸出金の増加などにより前連結会計年度末比958億円増加し、9兆7,913億円となりました。負債につきましては、預金の増加などにより、前連結会計年度末比758億円増加し、9兆201億円となりました。また、純資産は四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末比199億円増加し、7,712億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比1,677億円増加し6兆8,387億円、有価証券は前連結会計年度末比662億円減少し2兆2,071億円、また、預金等（譲渡性預金を含む）は前連結会計年度末比1,045億円増加し、8兆1,846億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産（当行の建物及びリース資産を除く）については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	349,882	357,688
コールローン及び買入手形	85,013	62,965
買入金銭債権	45,330	42,869
特定取引資産	36,648	53,806
金銭の信託	2,500	2,500
有価証券	2,273,448	2,207,169
貸出金	6,671,027	6,838,728
外国為替	5,457	5,187
リース債権及びリース投資資産	40,325	41,447
その他資産	105,876	97,086
有形固定資産	61,253	59,068
無形固定資産	13,933	12,719
繰延税金資産	2,008	1,754
支払承諾見返	79,174	78,808
貸倒引当金	△76,028	△70,429
投資損失引当金	△354	△66
資産の部合計	9,695,497	9,791,303
負債の部		
預金	7,676,145	7,786,200
譲渡性預金	403,942	398,423
コールマネー及び売渡手形	226,509	109,231
債券貸借取引受入担保金	303,944	365,889
特定取引負債	22,257	17,786
借入金	67,800	58,753
外国為替	91	216
社債	20,000	20,000
その他負債	111,255	147,754
退職給付引当金	22,618	22,273
睡眠預金払戻損失引当金	708	404
偶発損失引当金	3,627	3,197
ポイント引当金	265	238
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	5,898	10,913
支払承諾	79,174	78,808
負債の部合計	8,944,251	9,020,102
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	520,518	545,854
自己株式	△22,339	△13,612
株主資本合計	643,908	677,972
その他有価証券評価差額金	85,719	89,996
繰延ヘッジ損益	△367	△383
為替換算調整勘定	△1,504	△1,346
その他の包括利益累計額合計	83,847	88,267
新株予約権	324	318
少数株主持分	23,166	4,642
純資産の部合計	751,246	771,200
負債及び純資産の部合計	9,695,497	9,791,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
経常収益	163,646	155,859
資金運用収益	103,079	97,888
(うち貸出金利息)	77,154	73,969
(うち有価証券利息配当金)	24,908	22,891
役務取引等収益	35,435	35,803
特定取引収益	738	1,211
その他業務収益	10,850	12,439
その他経常収益	13,541	8,517
経常費用	105,464	98,282
資金調達費用	5,810	6,326
(うち預金利息)	3,669	3,845
役務取引等費用	17,172	17,776
特定取引費用	349	—
その他業務費用	3,672	734
営業経費	67,254	65,925
その他経常費用	11,205	7,519
経常利益	58,182	57,577
特別利益	223	14,130
固定資産処分益	223	1,230
負ののれん発生益	—	12,899
特別損失	162	687
固定資産処分損	160	685
減損損失	1	1
税金等調整前四半期純利益	58,242	71,019
法人税、住民税及び事業税	17,918	18,493
法人税等調整額	8,381	2,898
法人税等合計	26,300	21,392
少数株主損益調整前四半期純利益	31,942	49,626
少数株主利益	1,594	399
四半期純利益	30,348	49,227

四半期連結包括利益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	31,942	49,626
その他の包括利益	2,017	4,429
その他有価証券評価差額金	2,518	4,287
繰延ヘッジ損益	26	△15
為替換算調整勘定	△527	157
四半期包括利益	33,959	54,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,352	53,647
少数株主に係る四半期包括利益	1,606	409

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 企業結合等に関する注記

① 当行持分比率の引上げ

平成24年4月27日、当行は静銀リース株式会社及び静銀ディーシーカード株式会社の株式を少数株主より直接買い取り、また、静銀信用保証株式会社及び静岡コンピューターサービス株式会社はそれぞれ少数株主より自己株式を取得しました。これにより、当行の持分比率が上昇しました。

② 企業結合

当行及び当行連結子会社の静銀経営コンサルティング株式会社（以下「静銀経営コンサルティング」という。）は共通支配下の取引等として以下を行いました。

A 企業結合の概要

(a) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

名称 静銀経営コンサルティング
事業の内容 経営コンサルティング業

(b) 企業結合を行った主な理由と取引の概要

高度化・多様化するお客さまのニーズに対応するためシナジー効果を拡大しグループ経営をより迅速・効果的に行うことを目的として、当行を完全親会社、静銀経営コンサルティングを完全子会社とする株式交換を行いました。

(c) 企業結合日

平成24年6月29日

(d) 企業結合の法的形式

株式交換

(e) 結合後企業の名称

変更ありません。

B 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

C 子会社株式の追加取得に関する事項

(a) 取得原価及びその内訳

取得原価	2,169百万円	(内訳) 自己株式	2,166百万円
		取得に直接要した費用	3百万円

(b) 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付株式数

イ 株式の種類別の交換比率

静銀経営コンサルティングの普通株式1株に対して、当行の普通株式176株を割当て交付しております。

ロ 交換比率の算定方法

株式交換比率の公正性・妥当性を確保するため、当行は株式会社KPMG FASを、静銀経営コンサルティングは仰星監査法人を、株式交換比率の算定に関する第三者算定機関としてそれぞれ選定し算定を依頼しました。かかる算定結果を参考に、当行及び静銀経営コンサルティングで株式交換について慎重に交渉・協議を重ねた結果、上記記載の株式交換比率が妥当であるとの判断に至り、合意・決定いたしました。

ハ 交付株式数

2,648,800株

(c) 発生したのれんの金額及び発生原因並びに償却方法

イ 発生したのれんの金額

963百万円

ロ 発生原因

結合当事企業にかかる当行持分増加額と取得原価との差額による。

ハ 償却方法

当期に一括償却

③ 負ののれん発生益

上記①、及び②の結果間接的に生じる当行持分比率の引上げにより、負ののれん13,863百万円が発生し、上記②に記載したのれん963百万円を差し引いて、負ののれん発生益は12,899百万円となりました。

4. 平成25年3月期 第3四半期決算説明資料

平成25年3月期 第3四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、平成24年12月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。
前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

(1) 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成24年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	平成24年3月期 (参考)
業務粗利益	114,729	115,008	△ 279	148,264
（除く国債等債券損益）	103,040	106,462	△ 3,422	140,832
資金利益	91,429	97,182	△ 5,753	127,265
役務取引等利益	11,019	10,770	249	14,750
特定取引利益	561	△ 156	717	37
その他業務利益	11,718	7,212	4,506	6,210
（うち国債等債券損益）	11,688	8,546	3,142	7,431
経費（除く臨時処理分）（△）	59,784	60,879	△ 1,095	81,087
人件費（△）	24,459	24,658	△ 199	32,857
物件費（△）	32,053	32,924	△ 871	44,147
税金（△）	3,272	3,295	△ 23	4,082
実質業務純益（注1）	54,944	54,128	816	67,176
基礎的業務純益（注2）	43,256	45,582	△ 2,326	59,745
①一般貸倒引当金繰入額（注3）（△）	〔△2,374〕 —	〔△9,675〕 —	〔 7,301〕 —	〔△3,777〕 —
業務純益	54,944	54,128	816	67,176
臨時損益	△ 1,586	△ 236	△ 1,350	△ 4,859
②不良債権処理額（△）	407	382	25	1,011
貸出金償却（△）	0	2	△ 2	2
個別貸倒引当金繰入額（注3）（△）	〔 1,169〕 —	〔 2,281〕 —	〔△1,112〕 —	〔 3,053〕 —
貸出債権等売却損（△）	66	1	65	228
偶発損失引当金繰入額（△）	△ 430	△ 148	△ 282	44
信用保証協会負担金（△）	771	528	243	735
③貸倒引当金戻入益（注3）	➡ 1,205	➡ 7,394	➡ △ 6,189	➡ 724
④償却債権取立益	3	0	3	0
（与信関係費用 ①+②-③-④）（△）	△ 801	△ 7,012	6,211	286
株式等関係損益	△ 1,471	△6,386	4,915	△ 2,860
その他の臨時損益	△ 916	△ 862	△ 54	△ 1,712
経常利益	53,355	53,888	△ 533	62,312
特別損益	556	72	484	33
うち固定資産処分損益	558	74	484	86
税引前四半期（当期）純利益	53,912	53,961	△ 49	62,345
法人税、住民税及び事業税（△）	17,179	16,170	1,009	20,348
法人税等調整額（△）	2,707	8,400	△ 5,693	7,343
法人税等合計（△）	19,886	24,570	△ 4,684	27,691
四半期（当期）純利益	34,025	29,390	4,635	34,654

(注1) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(注2) 基礎的業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

(注3) 一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、〔 〕内はネットティング前の金額であります。

(2) 有価証券の状況

①有価証券残高【単体】

(単位：億円)

	平成24年12月末	平成24年9月末
国 債	11,556	10,668
地 方 債	439	556
社 債	2,435	2,592
株 式	2,158	1,809
そ の 他	5,241	5,094
うち外貨債券	4,826	4,733
合 計	21,831	20,722

②有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成24年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成24年3月期 (参考)
国債等債券損益	11,688	8,546	7,431
売却益	12,131	9,733	11,038
償還益	—	—	—
売却損(△)	443	1,187	3,477
償還損(△)	—	—	129
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	△ 1,471	△ 6,386	△ 2,860
売却益	263	88	136
売却損(△)	11	36	36
償却(△)	1,724	6,437	2,960

③有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 0	—	0	△ 0	—	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	1,341	1,374	32	1,065	1,124	59
株式	938	964	26	606	661	55
債券	232	237	4	263	263	0
その他	170	172	1	196	199	3
合 計	1,341	1,374	32	1,065	1,124	59
株式	938	964	26	606	661	55
債券	232	237	4	262	263	0
その他	170	172	1	196	199	3

【連結】

(単位：億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	2	2	0	1	2	0
その他の有価証券	1,346	1,378	32	1,069	1,128	59
株式	941	967	26	609	664	55
債券	232	237	4	263	263	0
その他	171	173	1	197	201	3
合 計	1,348	1,381	32	1,071	1,131	59
株式	941	967	26	609	664	55
債券	232	237	4	263	263	0
その他	174	176	1	199	202	3

(注)「その他の有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

(3) 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

①貸出金【単体】

(末残)

(単位：億円)

	平成24年12月末	平成23年12月末	増減	平成24年9月末
貸出金	68,594	65,980	2,614	67,910
うち中小企業等向け貸出金	51,371	50,182	1,189	51,565
うち消費者ローン	23,312	22,703	609	23,164
静岡県内貸出金	45,657	44,899	758	45,984
うち中小企業等向け貸出金	40,563	39,773	790	40,980
うち消費者ローン	18,868	18,462	406	18,792

(平残)

(単位：億円)

	平成25年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成24年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
貸出金	66,141	65,003	1,138
うち中小企業等向け貸出金	49,982	48,882	1,100
うち消費者ローン	22,970	22,361	609
静岡県内貸出金	44,371	44,095	276
うち中小企業等向け貸出金	39,463	38,807	656
うち消費者ローン	18,640	18,197	443

(注) 消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

②預金等【単体】

(末残)

(単位：億円)

	平成24年12月末	平成23年12月末	増減	平成24年9月末
預金等（預金＋譲渡性預金）	81,810	78,402	3,408	79,616
預金	77,729	74,811	2,918	76,983
うち国内店（オフショア除き）	76,418	73,834	2,584	75,681
うち個人預金	56,203	54,674	1,529	55,144
うち静岡県内預金	67,848	65,896	1,952	67,391
譲渡性預金	4,081	3,591	490	2,633

(平残)

(単位：億円)

	平成25年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成24年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
預金等（預金＋譲渡性預金）	78,975	77,107	1,868
預金	75,434	72,946	2,488
うち国内店（オフショア除き）	74,300	71,931	2,369
うち個人預金	55,186	52,886	2,300
うち静岡県内預金	66,342	63,536	2,806
譲渡性預金	3,541	4,160	△ 619

③個人預り資産【静銀ティーエム証券含む】

(単位：億円)

	平成24年12月末	平成23年12月末	増減	平成24年9月末
個人預り資産残高	71,293	68,183	3,110	69,475
資産運用商品（注）	15,434	13,841	1,593	14,646
公共債（国債等）	3,026	3,589	△ 563	3,183
個人年金保険商品	8,111	6,547	1,564	7,545
外貨預金	345	333	12	317
投資信託	142	130	12	131
静銀ティーエム証券	3,809	3,240	569	3,468
円貨預金等（円貨預金＋譲渡性預金）	55,859	54,341	1,518	54,828

(注) 個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

(4) リスク管理債権の状況

【単体】 (単位：億円)				【連結】 (単位：億円)			
	平成24年12月末	平成24年9月末	増減	平成24年12月末	平成24年9月末	増減	
破綻先債権額	76	86	△ 10	78	88	△ 10	
延滞債権額	1,871	1,945	△ 74	1,882	1,956	△ 74	
3カ月以上延滞債権額	14	14	△ 0	14	14	△ 0	
貸出条件緩和債権額	175	171	4	175	171	4	
合 計	2,137	2,217	△ 80	2,151	2,231	△ 80	
貸出金に占める割合 (%)	3.11	3.26	△ 0.15	3.14	3.29	△ 0.15	
(注) 当行グループは部分直接償却を行っておりません。							
(部分直接償却を実施した場合)							
リスク管理債権	2,003	2,094	△ 91	2,007	2,099	△ 92	
貸出金に占める割合 (%)	2.92	3.08	△ 0.16	2.94	3.10	△ 0.16	
(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)							
リスク管理債権	786	810	△ 24	790	815	△ 25	
貸出金に占める割合 (%)	1.14	1.19	△ 0.05	1.15	1.20	△ 0.05	

(5) 金融再生法開示債権の状況

【単体】 (単位：億円)				【連結】 (単位：億円)			
	平成24年12月末	平成24年9月末	増減	平成24年12月末	平成24年9月末	増減	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	427	444	△ 17	441	457	△ 16	
危険債権	1,530	1,593	△ 63	1,530	1,594	△ 64	
要管理債権	189	186	3	189	186	3	
合 計	2,147	2,224	△ 77	2,161	2,238	△ 77	
総与信に占める割合 (%)	3.07	3.21	△ 0.14	3.10	3.25	△ 0.15	
(注) 当行グループは部分直接償却を行っておりません。							
(部分直接償却を実施した場合)							
金融再生法開示債権	2,009	2,100	△ 91	2,013	2,105	△ 92	
総与信に占める割合 (%)	2.88	3.04	△ 0.16	2.89	3.06	△ 0.17	
(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)							
金融再生法開示債権	790	815	△ 25	794	820	△ 26	
総与信に占める割合 (%)	1.13	1.18	△ 0.05	1.14	1.19	△ 0.05	